

# 安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	PUS-151ER 桃		
ファイルNo.	102060J		
発行日	2018/02/01		
会社情報	会社:	三菱鉛筆株式会社	
	住所:	東京都品川区東大井5-23-37	
	連絡先:	品質保証部	
	電話番号:	03-3458-6964	FAX番号: 03-3458-3713

## 2. 危険有害性の要約

インクに関する情報を記載しております。

### 【GHS分類】

#### 物理化学的危険性

分類基準に該当しない。

#### 健康に対する危険性

急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 分類できない
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

#### 環境に対する危険性

水性環境有害性(急性)	: 分類できない
水性環境有害性(慢性)	: 分類できない

### 【GHSラベル要素】

絵表示	: 特になし
注意喚起語	: 特になし
危険有害性情報	: 特になし
注意書き	
特になし	

### 3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別	: 混合物		
化学特性に関する情報	構成部品	: インク(製品中のインク充填量:約1.2g)	
化学名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	濃度範囲(重量%)
水	7732-18-5	対象外	30-50
樹脂	非開示	既存化学物質	10-30
添加剤	非開示	既存化学物質	10-30
着色剤	非開示	既存化学物質	< 1

### 4. 応急処置

目に入った場合	: 直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗浄する。 : コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外すこと。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	: 付着部を洗浄する。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。 : 汚れた衣類等は再使用前に洗浄・乾燥する。
飲み込んだ場合	: 特に健康被害は予測されないが、口の中を水でよく洗浄する。 : 異常を感じた場合はコップ2～3杯の水または牛乳を飲み、様子を見る。 : 症状が気になる場合はこのSDSを呈示して医師の診断を受ける。
吸入した場合	: 低揮発性インクなので、通常の温度での健康被害は予測されない。 : 万が一、気分が悪くなった場合には新鮮な空気のところへ移し安静にする。 : 必要に応じて、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末、二酸化炭素、水噴霧、泡。
消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を用いて消火する。
消火を行う者の保護	: 消火作業の際は風上から行き、発生する蒸気を吸入しないこと。 : 適切な保護具の着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 漏出した場所にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。 : 作業の際には適切な保護具を着用する。 : 風下で作業しない。
環境に対する注意事項	: 土砂等で流出を止め、安全な場所に導いた後、空容器に回収する。 : 河川への流出等、環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	: 紙、ウエス等の吸収性物質で拭い取る。 : 回収物は国や地方自治体の規制に従い廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- : インクを舐めたり、飲み込んだりしないこと。
  - : 皮膚や眼との接触を避けること。
  - : キャップのある製品は使用後に必ずキャップをし、乳幼児の手の届かないところに保管すること。
  - : 製品を振らないこと。
- 保管
- : 酸化剤、全ての引火源及び発火源、高温、直射日光を避けること。
  - : 推奨温度 : 0-40°C

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 暴露防止
- 設備対策 : 特に必要とされない。
  - 呼吸器の保護具 : 特に必要とされない。
  - 手の保護具 : 特に必要とされない。
  - 目の保護具 : 特に必要とされない。
  - 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要とされない。

## 9. 物理的及び化学的性質

[ ]内に記載している情報は、含有成分の情報である。

- 外観等・色 : 桃色
- 外観等・状態 : 液体
- 臭い : わずかな臭い
- pH : 約8.7
- 沸点 : 情報なし。[水 100.0°C]
- 融点 : 情報なし。
- 引火点 : 情報なし。[添加剤 252.0°C]
- 発火点 : 情報なし。
- 爆発範囲(下限～上限) : 情報なし。
- 蒸気密度(空気=1) : 情報なし。
- 比重 : 約1.1
- 水への溶解度 : 情報なし。
- 蒸発速度 : 情報なし。
- 揮発成分重量 : >40%

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の温度、圧力の条件下では安定である。
- 避けるべき条件 : 熱、裸火、火花、引火源及び他の発火源を避ける。  
: 直射日光や高温を避ける。
- 漏触危険物質 : 情報なし。
- 有害な分解生成物 : 情報なし。

## 11. 有害性情報

- 急性毒性(経口)
- 区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(経皮)  
区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(吸入:蒸気)  
区分外 : >50 mg/L (推定値)

皮膚腐食性/刺激性  
情報なし。

眼に対する重篤な損傷性/刺激性  
情報なし。

呼吸器感作性  
情報なし。

皮膚感作性  
情報なし。

生殖細胞変異原性  
情報なし。

発がん性  
情報なし。

生殖毒性  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)  
情報なし。

吸引性呼吸器有害性  
情報なし。

水性環境有害性(急性)  
情報なし。

水性環境有害性(慢性)  
情報なし。

## 12. 環境影響情報

情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄では国及び地方自治体等の規制を遵守すること。  
廃液は排水溝等に流出させないこと。

## 14. 輸送上の注意

国内法規制	: 特段の規制はない。
HSコード	: 960820
輸送上特定の安全対策及び条件	: 運搬に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 15. 適用法令

インクに関する情報を記載しております。

PRTR法	: 該当しない
労働安全衛生法	: 該当しない
毒劇法	: 該当しない
消防法	: 該当しない

## 16. その他の情報

- ・ ISO規格 ISO 8124-3 Safety of Toys - Part 3” 適合”
- ・ 記載内容は現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改正されることがあります。また、注意事項は通常の見取りを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
- ・ 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

# 安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	PUS-151ER 橙		
ファイルNo.	102063J		
発行日	2018/02/01		
会社情報	会社:	三菱鉛筆株式会社	
	住所:	東京都品川区東大井5-23-37	
	連絡先:	品質保証部	
	電話番号:	03-3458-6964	FAX番号: 03-3458-3713

## 2. 危険有害性の要約

インクに関する情報を記載しております。

### 【GHS分類】

#### 物理化学的危険性

分類基準に該当しない。

#### 健康に対する危険性

急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 分類できない
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

#### 環境に対する危険性

水性環境有害性(急性)	: 分類できない
水性環境有害性(慢性)	: 分類できない

### 【GHSラベル要素】

絵表示	: 特になし
注意喚起語	: 特になし
危険有害性情報	: 特になし
注意書き	
特になし	

### 3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別	: 混合物		
化学特性に関する情報	構成部品	: インク(製品中のインク充填量:約1.2g)	
化学名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	濃度範囲(重量%)
水	7732-18-5	対象外	30-50
樹脂	非開示	既存化学物質	10-30
添加剤	非開示	既存化学物質	10-30
着色剤	非開示	既存化学物質	< 1

### 4. 応急処置

目に入った場合	: 直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗浄する。 : コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外すこと。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	: 付着部を洗浄する。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。 : 汚れた衣類等は再使用前に洗浄・乾燥する。
飲み込んだ場合	: 特に健康被害は予測されないが、口の中を水でよく洗浄する。 : 異常を感じた場合はコップ2～3杯の水または牛乳を飲み、様子を見る。 : 症状が気になる場合はこのSDSを呈示して医師の診断を受ける。
吸入した場合	: 低揮発性インクなので、通常の温度での健康被害は予測されない。 : 万が一、気分が悪くなった場合には新鮮な空気のところへ移し安静にする。 : 必要に応じて、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末、二酸化炭素、水噴霧、泡。
消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を用いて消火する。
消火を行う者の保護	: 消火作業の際は風上から行き、発生する蒸気を吸入しないこと。 : 適切な保護具の着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 漏出した場所にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。 : 作業の際には適切な保護具を着用する。 : 風下で作業しない。
環境に対する注意事項	: 土砂等で流出を止め、安全な場所に導いた後、空容器に回収する。 : 河川への流出等、環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	: 紙、ウエス等の吸収性物質で拭き取る。 : 回収物は国や地方自治体の規制に従い廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- : インクを舐めたり、飲み込んだりしないこと。
  - : 皮膚や眼との接触を避けること。
  - : キャップのある製品は使用後に必ずキャップをし、乳幼児の手の届かないところに保管すること。
  - : 製品を振らないこと。
- 保管
- : 酸化剤、全ての引火源及び発火源、高温、直射日光を避けること。
  - : 推奨温度 : 0-40°C

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 暴露防止
- 設備対策 : 特に必要とされない。
  - 呼吸器の保護具 : 特に必要とされない。
  - 手の保護具 : 特に必要とされない。
  - 目の保護具 : 特に必要とされない。
  - 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要とされない。

## 9. 物理的及び化学的性質

[ ]内に記載している情報は、含有成分の情報である。

- 外観等・色 : 橙色
- 外観等・状態 : 液体
- 臭い : わずかな臭い
- pH : 約8.7
- 沸点 : 情報なし。[水 100.0°C]
- 融点 : 情報なし。
- 引火点 : 情報なし。[添加剤 252.0°C]
- 発火点 : 情報なし。
- 爆発範囲(下限～上限) : 情報なし。
- 蒸気密度(空気=1) : 情報なし。
- 比重 : 約1.1
- 水への溶解度 : 情報なし。
- 蒸発速度 : 情報なし。
- 揮発成分重量 : >40%

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の温度、圧力の条件下では安定である。
- 避けるべき条件 : 熱、裸火、火花、引火源及び他の発火源を避ける。  
: 直射日光や高温を避ける。
- 漏触危険物質 : 情報なし。
- 有害な分解生成物 : 情報なし。

## 11. 有害性情報

- 急性毒性(経口)
- 区分外 : >5000 mg/kg (推定値)



急性毒性(経皮)  
区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(吸入:蒸気)  
区分外 : >50 mg/L (推定値)

皮膚腐食性/刺激性  
情報なし。

眼に対する重篤な損傷性/刺激性  
情報なし。

呼吸器感作性  
情報なし。

皮膚感作性  
情報なし。

生殖細胞変異原性  
情報なし。

発がん性  
情報なし。

生殖毒性  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)  
情報なし。

吸引性呼吸器有害性  
情報なし。

水性環境有害性(急性)  
情報なし。

水性環境有害性(慢性)  
情報なし。

## 12. 環境影響情報

情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄では国及び地方自治体等の規制を遵守すること。  
廃液は排水溝等に流出させないこと。

## 14. 輸送上の注意

国内法規制 : 特段の規制はない。

HSコード : 960820

輸送上特定の安全対策及び条件

: 運搬に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 15. 適用法令

インクに関する情報を記載しております。

PRTR法 : 該当しない

労働安全衛生法 : 該当しない

毒劇法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

## 16. その他の情報

- ・ ISO規格 ISO 8124-3 Safety of Toys - Part 3” 適合”
- ・ 記載内容は現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改正されることがあります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
- ・ 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

# 安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	PUS-151ER 黄		
ファイルNo.	102059J		
発行日	2018/02/01		
会社情報	会社:	三菱鉛筆株式会社	
	住所:	東京都品川区東大井5-23-37	
	連絡先:	品質保証部	
	電話番号:	03-3458-6964	FAX番号: 03-3458-3713

## 2. 危険有害性の要約

インクに関する情報を記載しております。

### 【GHS分類】

#### 物理化学的危険性

分類基準に該当しない。

#### 健康に対する危険性

急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 分類できない
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

#### 環境に対する危険性

水性環境有害性(急性)	: 分類できない
水性環境有害性(慢性)	: 分類できない

### 【GHSラベル要素】

絵表示	: 特になし
注意喚起語	: 特になし
危険有害性情報	: 特になし
注意書き	
特になし	

### 3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別	: 混合物		
化学特性に関する情報	構成部品	: インク(製品中のインク充填量:約1.2g)	
化学名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	濃度範囲(重量%)
水	7732-18-5	対象外	30-50
樹脂	非開示	既存化学物質	10-30
添加剤	非開示	既存化学物質	10-30
着色剤	非開示	既存化学物質	< 1

### 4. 応急処置

目に入った場合	: 直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗浄する。 : コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外すこと。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	: 付着部を洗浄する。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。 : 汚れた衣類等は再使用前に洗浄・乾燥する。
飲み込んだ場合	: 特に健康被害は予測されないが、口の中を水でよく洗浄する。 : 異常を感じた場合はコップ2～3杯の水または牛乳を飲み、様子を見る。 : 症状が気になる場合はこのSDSを呈示して医師の診断を受ける。
吸入した場合	: 低揮発性インクなので、通常の温度での健康被害は予測されない。 : 万が一、気分が悪くなった場合には新鮮な空気のところへ移し安静にする。 : 必要に応じて、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末、二酸化炭素、水噴霧、泡。
消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を用いて消火する。
消火を行う者の保護	: 消火作業の際は風上から行き、発生する蒸気を吸入しないこと。 : 適切な保護具の着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 漏出した場所にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。 : 作業の際には適切な保護具を着用する。 : 風下で作業しない。
環境に対する注意事項	: 土砂等で流出を止め、安全な場所に導いた後、空容器に回収する。 : 河川への流出等、環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	: 紙、ウエス等の吸収性物質で拭き取る。 : 回収物は国や地方自治体の規制に従い廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- : インクを舐めたり、飲み込んだりしないこと。
  - : 皮膚や眼との接触を避けること。
  - : キャップのある製品は使用後に必ずキャップをし、乳幼児の手の届かないところに保管すること。
  - : 製品を振らないこと。
- 保管
- : 酸化剤、全ての引火源及び発火源、高温、直射日光を避けること。
  - : 推奨温度 : 0-40°C

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 暴露防止
- 設備対策 : 特に必要とされない。
  - 呼吸器の保護具 : 特に必要とされない。
  - 手の保護具 : 特に必要とされない。
  - 目の保護具 : 特に必要とされない。
  - 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要とされない。

## 9. 物理的及び化学的性質

[ ]内に記載している情報は、含有成分の情報である。

- 外観等・色 : 黄色
- 外観等・状態 : 液体
- 臭い : わずかな臭い
- pH : 約8.7
- 沸点 : 情報なし。[水 100.0°C]
- 融点 : 情報なし。
- 引火点 : 情報なし。[添加剤 252.0°C]
- 発火点 : 情報なし。
- 爆発範囲(下限～上限) : 情報なし。
- 蒸気密度(空気=1) : 情報なし。
- 比重 : 約1.1
- 水への溶解度 : 情報なし。
- 蒸発速度 : 情報なし。
- 揮発成分重量 : >40%

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の温度、圧力の条件下では安定である。
- 避けるべき条件 : 熱、裸火、火花、引火源及び他の発火源を避ける。  
: 直射日光や高温を避ける。
- 漏触危険物質 : 情報なし。
- 有害な分解生成物 : 情報なし。

## 11. 有害性情報

- 急性毒性(経口)
- 区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(経皮)  
区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(吸入:蒸気)  
区分外 : >50 mg/L (推定値)

皮膚腐食性/刺激性  
情報なし。

眼に対する重篤な損傷性/刺激性  
情報なし。

呼吸器感作性  
情報なし。

皮膚感作性  
情報なし。

生殖細胞変異原性  
情報なし。

発がん性  
情報なし。

生殖毒性  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)  
情報なし。

吸引性呼吸器有害性  
情報なし。

水性環境有害性(急性)  
情報なし。

水性環境有害性(慢性)  
情報なし。

## 12. 環境影響情報

情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄では国及び地方自治体等の規制を遵守すること。  
廃液は排水溝等に流出させないこと。

## 14. 輸送上の注意

国内法規制 : 特段の規制はない。

HSコード : 960820

輸送上特定の安全対策及び条件

: 運搬に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 15. 適用法令

インクに関する情報を記載しております。

PRTR法 : 該当しない

労働安全衛生法 : 該当しない

毒劇法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

## 16. その他の情報

- ・ ISO規格 ISO 8124-3 Safety of Toys - Part 3” 適合”
- ・ 記載内容は現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改正されることがあります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
- ・ 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

# 安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	PUS-151ER 緑		
ファイルNo.	102062J		
発行日	2018/02/01		
会社情報	会社:	三菱鉛筆株式会社	
	住所:	東京都品川区東大井5-23-37	
	連絡先:	品質保証部	
	電話番号:	03-3458-6964	FAX番号: 03-3458-3713

## 2. 危険有害性の要約

インクに関する情報を記載しております。

### 【GHS分類】

#### 物理化学的危険性

分類基準に該当しない。

#### 健康に対する危険性

急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 分類できない
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

#### 環境に対する危険性

水性環境有害性(急性)	: 分類できない
水性環境有害性(慢性)	: 分類できない

### 【GHSラベル要素】

絵表示	: 特になし
注意喚起語	: 特になし
危険有害性情報	: 特になし
注意書き	
特になし	



### 3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別	: 混合物		
化学特性に関する情報	構成部品	: インク(製品中のインク充填量:約1.2g)	
化学名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	濃度範囲(重量%)
水	7732-18-5	対象外	30-50
樹脂	非開示	既存化学物質	10-30
添加剤	非開示	既存化学物質	10-30
着色剤	非開示	既存化学物質	< 1

### 4. 応急処置

目に入った場合	: 直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗浄する。 : コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外すこと。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	: 付着部を洗浄する。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。 : 汚れた衣類等は再使用前に洗浄・乾燥する。
飲み込んだ場合	: 特に健康被害は予測されないが、口の中を水でよく洗浄する。 : 異常を感じた場合はコップ2～3杯の水または牛乳を飲み、様子を見る。 : 症状が気になる場合はこのSDSを呈示して医師の診断を受ける。
吸入した場合	: 低揮発性インクなので、通常の温度での健康被害は予測されない。 : 万が一、気分が悪くなった場合には新鮮な空気のところへ移し安静にする。 : 必要に応じて、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末、二酸化炭素、水噴霧、泡。
消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を用いて消火する。
消火を行う者の保護	: 消火作業の際は風上から行き、発生する蒸気を吸入しないこと。 : 適切な保護具の着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 漏出した場所にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。 : 作業の際には適切な保護具を着用する。 : 風下で作業しない。
環境に対する注意事項	: 土砂等で流出を止め、安全な場所に導いた後、空容器に回収する。 : 河川への流出等、環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	: 紙、ウエス等の吸収性物質で拭い取る。 : 回収物は国や地方自治体の規制に従い廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- : インクを舐めたり、飲み込んだりしないこと。
  - : 皮膚や眼との接触を避けること。
  - : キャップのある製品は使用後に必ずキャップをし、乳幼児の手の届かないところに保管すること。
  - : 製品を振らないこと。
- 保管
- : 酸化剤、全ての引火源及び発火源、高温、直射日光を避けること。
  - : 推奨温度 : 0-40°C

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 暴露防止
- 設備対策 : 特に必要とされない。
  - 呼吸器の保護具 : 特に必要とされない。
  - 手の保護具 : 特に必要とされない。
  - 目の保護具 : 特に必要とされない。
  - 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要とされない。

## 9. 物理的及び化学的性質

[ ]内に記載している情報は、含有成分の情報である。

- 外観等・色 : 緑色
- 外観等・状態 : 液体
- 臭い : わずかな臭い
- pH : 約8.7
- 沸点 : 情報なし。[水 100.0°C]
- 融点 : 情報なし。
- 引火点 : 情報なし。[添加剤 252.0°C]
- 発火点 : 情報なし。
- 爆発範囲(下限～上限) : 情報なし。
- 蒸気密度(空気=1) : 情報なし。
- 比重 : 約1.1
- 水への溶解度 : 情報なし。
- 蒸発速度 : 情報なし。
- 揮発成分重量 : >40%

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の温度、圧力の条件下では安定である。
- 避けるべき条件 : 熱、裸火、火花、引火源及び他の発火源を避ける。  
: 直射日光や高温を避ける。
- 漏触危険物質 : 情報なし。
- 有害な分解生成物 : 情報なし。

## 11. 有害性情報

- 急性毒性(経口)
- 区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(経皮)  
区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(吸入:蒸気)  
区分外 : >50 mg/L (推定値)

皮膚腐食性/刺激性  
情報なし。

眼に対する重篤な損傷性/刺激性  
情報なし。

呼吸器感作性  
情報なし。

皮膚感作性  
情報なし。

生殖細胞変異原性  
情報なし。

発がん性  
情報なし。

生殖毒性  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)  
情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)  
情報なし。

吸引性呼吸器有害性  
情報なし。

水性環境有害性(急性)  
情報なし。

水性環境有害性(慢性)  
情報なし。

## 12. 環境影響情報

情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄では国及び地方自治体等の規制を遵守すること。  
廃液は排水溝等に流出させないこと。

## 14. 輸送上の注意

国内法規制 : 特段の規制はない。

HSコード : 960820

輸送上特定の安全対策及び条件

: 運搬に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 15. 適用法令

インクに関する情報を記載しております。

PRTR法 : 該当しない

労働安全衛生法 : 該当しない

毒劇法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

## 16. その他の情報

- ・ ISO規格 ISO 8124-3 Safety of Toys - Part 3” 適合”
- ・ 記載内容は現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改正されることがあります。また、注意事項は通常の見取りを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
- ・ 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

# 安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	PUS-151ER 空色		
ファイルNo.	102061J		
発行日	2018/02/01		
会社情報	会社:	三菱鉛筆株式会社	
	住所:	東京都品川区東大井5-23-37	
	連絡先:	品質保証部	
	電話番号:	03-3458-6964	FAX番号: 03-3458-3713

## 2. 危険有害性の要約

インクに関する情報を記載しております。

### 【GHS分類】

#### 物理化学的危険性

分類基準に該当しない。

#### 健康に対する危険性

急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 分類できない
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

#### 環境に対する危険性

水性環境有害性(急性)	: 分類できない
水性環境有害性(慢性)	: 分類できない

### 【GHSラベル要素】

絵表示	: 特になし
注意喚起語	: 特になし
危険有害性情報	: 特になし
注意書き	
特になし	

### 3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別	: 混合物		
化学特性に関する情報	構成部品	: インク(製品中のインク充填量:約1.2g)	
化学名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	濃度範囲(重量%)
水	7732-18-5	対象外	30-50
樹脂	非開示	既存化学物質	10-30
添加剤	非開示	既存化学物質	10-30
着色剤	非開示	既存化学物質	< 1

### 4. 応急処置

目に入った場合	: 直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗浄する。 : コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外すこと。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	: 付着部を洗浄する。 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。 : 汚れた衣類等は再使用前に洗浄・乾燥する。
飲み込んだ場合	: 特に健康被害は予測されないが、口の中を水でよく洗浄する。 : 異常を感じた場合はコップ2～3杯の水または牛乳を飲み、様子を見る。 : 症状が気になる場合はこのSDSを呈示して医師の診断を受ける。
吸入した場合	: 低揮発性インクなので、通常の温度での健康被害は予測されない。 : 万が一、気分が悪くなった場合には新鮮な空気のところへ移し安静にする。 : 必要に応じて、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末、二酸化炭素、水噴霧、泡。
消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を用いて消火する。
消火を行う者の保護	: 消火作業の際は風上から行き、発生する蒸気を吸入しないこと。 : 適切な保護具の着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 漏出した場所にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。 : 作業の際には適切な保護具を着用する。 : 風下で作業しない。
環境に対する注意事項	: 土砂等で流出を止め、安全な場所に導いた後、空容器に回収する。 : 河川への流出等、環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	: 紙、ウエス等の吸収性物質で拭い取る。 : 回収物は国や地方自治体の規制に従い廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: インクを舐めたり、飲み込んだりしないこと。
	: 皮膚や眼との接触を避けること。
	: キャップのある製品は使用後に必ずキャップをし、乳幼児の手の届かないところに保管すること。
	: 製品を振らないこと。
保管	: 酸化剤、全ての引火源及び発火源、高温、直射日光を避けること。
	: 推奨温度 : 0-40°C

## 8. 暴露防止及び保護措置

暴露防止	
設備対策	: 特に必要とされない。
呼吸器の保護具	: 特に必要とされない。
手の保護具	: 特に必要とされない。
目の保護具	: 特に必要とされない。
皮膚及び身体の保護具	: 特に必要とされない。

## 9. 物理的及び化学的性質

[ ]内に記載している情報は、含有成分の情報である。

外観等・色	: 空色
外観等・状態	: 液体
臭い	: わずかな臭い
pH	: 約8.7
沸点	: 情報なし。[水 100.0°C]
融点	: 情報なし。
引火点	: 情報なし。[添加剤 252.0°C]
発火点	: 情報なし。
爆発範囲(下限～上限)	: 情報なし。
蒸気密度(空気=1)	: 情報なし。
比重	: 約1.1
水への溶解度	: 情報なし。
蒸発速度	: 情報なし。
揮発成分重量	: >40%

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の温度、圧力の条件下では安定である。
避けるべき条件	: 熱、裸火、火花、引火源及び他の発火源を避ける。
	: 直射日光や高温を避ける。
漏触危険物質	: 情報なし。
有害な分解生成物	: 情報なし。

## 11. 有害性情報

急性毒性(経口)	
区分外	: >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(経皮)

区分外 : >5000 mg/kg (推定値)

急性毒性(吸入:蒸気)

区分外 : >50 mg/L (推定値)

皮膚腐食性/刺激性

情報なし。

眼に対する重篤な損傷性/刺激性

情報なし。

呼吸器感作性

情報なし。

皮膚感作性

情報なし。

生殖細胞変異原性

情報なし。

発がん性

情報なし。

生殖毒性

情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)

情報なし。

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)

情報なし。

吸引性呼吸器有害性

情報なし。

水性環境有害性(急性)

情報なし。

水性環境有害性(慢性)

情報なし。

## 12. 環境影響情報

情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄では国及び地方自治体等の規制を遵守すること。

廃液は排水溝等に流出させないこと。



## 14. 輸送上の注意

国内法規制 : 特段の規制はない。

HSコード : 960820

輸送上特定の安全対策及び条件

: 運搬に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 15. 適用法令

インクに関する情報を記載しております。

PRTR法 : 該当しない

労働安全衛生法 : 該当しない

毒劇法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

## 16. その他の情報

- ・ ISO規格 ISO 8124-3 Safety of Toys - Part 3” 適合”
- ・ 記載内容は現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改正されることがあります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
- ・ 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。